



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 近鉄百貨店

コード番号 8244 URL <http://www.d-kintetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 飯田 圭児

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 福田 正男

TEL 06-6634-7265

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	197,765	1.1	△138	—	△599	—	△1,304	—
25年2月期第3四半期	195,696	△6.4	906	△10.4	329	△25.7	546	—

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 △782百万円 (—%) 25年2月期第3四半期 673百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	△3.23	—
25年2月期第3四半期	1.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	153,258	26,921	17.5
25年2月期	136,952	27,738	20.2

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 26,822百万円 25年2月期 27,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成26年2月期の期末配当予想は未定としております。

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	283,000	4.5	4,000	14.4	3,000	11.1	1,900	△26.1	4.71

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期3Q	404,379,406 株	25年2月期	404,379,406 株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	608,100 株	25年2月期	605,877 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期3Q	403,772,302 株	25年2月期3Q	403,774,809 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
「参考資料」個別決算関係	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年11月30日）のわが国経済は、政府・日銀による機動的な財政出動とかつてない金融緩和により円安・株高が進行し、企業収益や個人消費に持直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復過程をたどりました。

百貨店業界におきましては、株価上昇に伴う資産効果や景気回復への期待を背景に高額品の売行きが好調となり、4月、7月、10月を除く各月の売上高が前年を上回るなど堅調に推移いたしました。百貨店の出店・増床が相次いだ大阪地区では厳しい競争が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、大阪の新しいランドマークとなる超高層複合ビル「あべのハルカス」が本年3月7日にグランドオープンするのに先立ち、昨年6月13日、あべのハルカス近鉄本店タワー館を先行開業いたしました。さらに10月10日にはウイング館の4階から8階の一部を改装オープンするなど、グランドオープンに向けたリニューアルを順次推し進めました。また、併せて既存の各事業についても、それぞれの事業戦略に基づき、収益力向上に懸命の努力を払いました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①百貨店業

百貨店業におきましては、「モノ・コト・ヒトとの出会いが暮らしを彩る『街のような場』」をストアコンセプトにあべのハルカス近鉄本店を一部先行開業し、より広域から幅広い年齢層のお客様にお越しいただいたため、昨年6月のタワー館開業日から第3四半期会計期間末までの本店の来店客数は、前年同期に比較して69.8%の増加となりました。しかしながら、本年3月のグランドオープンに向けた改装工事に伴い、各階の仮設店舗やエスカレーター・エレベーターの部分稼働等でお客様の買回りに想定以上のご不便をおかけしたこともあり、本店の売上高は目標を下回る前年同期比18.3%の増加（賃貸テナントの売上高を勘案した取扱高ベースの売上高では同29.8%の増加）にとどまりました。

一方既存店においては、奈良店、四日市店など地域中核店の大規模改装を実施したほか、専門店ビル事業のHoopや近鉄パッセ（名古屋店）の入居ブランドの強化を図り、ファッションビルとしての魅力向上に努めました。

これらの諸施策を鋭意実施いたしました結果、売上高は183,162百万円（前年同期比1.9%増）となりましたが、あべのハルカス近鉄本店開業に伴う初期費用の増加もあり、455百万円の営業損失（前年同期は411百万円の営業利益）となりました。

②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社シュテルン近鉄の輸入新車販売台数が増加したため、売上高は7,801百万円（前年同期比11.5%増）となりましたが、円安による株式会社ジャパンフーズクリエイトの原材料高騰などにより、営業利益は63百万円（同6.4%減）となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、第1四半期連結会計期間末でミディ総合管理株式会社及び株式会社くらし科学研究所を連結の範囲から除外したことなどにより、売上高は6,800百万円（前年同期比23.6%減）となりましたが、株式会社近創によるサービスエリア内店舗の改装など大口工事の引渡しもあり、営業利益は293百万円（同28.2%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は197,765百万円（前年同期比1.1%増）となり、138百万円の営業損失（前年同期は906百万円の営業利益）、599百万円の経常損失（前年同期は329百万円の経常利益）となりました。これに過払賃料減額訴訟の受取和解金などの特別利益788百万円と、減損損失などの特別損失1,276百万円並びに法人税等を加減した結果、1,304百万円の四半期純損失（前年同期は546百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金の増加や、あべのハルカス近鉄本店の建築設備工事に伴う有形固定資産の取得などにより、前連結会計年度末より16,305百万円増加し153,258百万円となりました。負債は、設備投資等に伴う未払金の増加や、あべのハルカス近鉄本店タワー館開業に伴う買掛金や預り金の増加などにより、前連結会計年度末より17,122百万円増加し126,336百万円となりました。純資産は、四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末より817百万円減少し26,921百万円となり、この結果自己資本比率は17.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、通期の連結業績につきましては、平成25年10月8日に公表した予想数値に変更はございません。

なお、定例的な会計処理として、商品券等につきましては、時効処理済分の回収見込額を商品券等引換損失引当金繰入額として営業外費用に、未請求分の時効整理額を未請求債務整理益として営業外収益にそれぞれ計上を見込んでおります。

また、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,914	3,778
受取手形及び売掛金	9,292	12,831
商品及び製品	11,674	11,920
仕掛品	471	1,263
原材料及び貯蔵品	52	37
その他	6,510	8,159
貸倒引当金	△27	△160
流動資産合計	30,886	37,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	44,697	56,306
土地	31,523	30,651
その他（純額）	5,407	4,248
有形固定資産合計	81,628	91,206
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	7,011	7,399
敷金及び保証金	10,332	9,963
前払年金費用	1,382	1,383
その他	4,709	4,244
貸倒引当金	△629	△606
投資その他の資産合計	22,806	22,384
固定資産合計	106,066	115,426
資産合計	136,952	153,258

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,302	26,270
短期借入金	25,743	11,870
未払法人税等	227	214
商品券	10,646	10,720
預り金	27,553	30,434
商品券等引換損失引当金	4,327	4,293
建物等除却損失引当金	1,275	586
賞与引当金	153	65
関係会社整理損失引当金	140	—
その他	5,885	13,373
流動負債合計	96,256	97,830
固定負債		
長期借入金	8,395	22,896
退職給付引当金	335	348
資産除去債務	220	223
その他	4,005	5,038
固定負債合計	12,957	28,506
負債合計	109,214	126,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	9,097	9,097
利益剰余金	3,573	2,269
自己株式	△81	△82
株主資本合計	27,589	26,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62	538
その他の包括利益累計額合計	62	538
少数株主持分	86	98
純資産合計	27,738	26,921
負債純資産合計	136,952	153,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	195,696	197,765
売上原価	149,786	150,944
売上総利益	45,910	46,820
販売費及び一般管理費	45,004	46,959
営業利益又は営業損失(△)	906	△138
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	46	46
持分法による投資利益	29	—
未請求債務整理益	850	928
その他	330	358
営業外収益合計	1,262	1,337
営業外費用		
支払利息	346	276
商品券等引換損失引当金繰入額	868	959
持分法による投資損失	—	44
その他	624	518
営業外費用合計	1,839	1,798
経常利益又は経常損失(△)	329	△599
特別利益		
受取和解金	—	703
投資有価証券売却益	—	60
関係会社株式売却益	—	24
固定資産売却益	182	—
特別利益合計	182	788
特別損失		
減損損失	—	1,129
固定資産除却損等	—	147
投資有価証券評価損	135	—
関係会社整理損失引当金繰入額	100	—
固定資産売却損	31	—
投資有価証券売却損	28	—
関係会社株式売却損	5	—
特別損失合計	300	1,276
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	211	△1,088
法人税、住民税及び事業税	141	262
法人税等調整額	△510	△92
法人税等合計	△369	170
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	580	△1,258
少数株主利益	33	46
四半期純利益又は四半期純損失(△)	546	△1,304

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	580	△1,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	474
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	93	475
四半期包括利益	673	△782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	640	△829
少数株主に係る四半期包括利益	33	46

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	百貨店業	卸・小売業	その他事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	183,162	7,801	6,800	197,765	—	197,765
セグメント間の内部売上高 又は振替高	85	2,535	5,493	8,114	△8,114	—
計	183,248	10,337	12,294	205,879	△8,114	197,765
セグメント利益又は損失 (△)	△455	63	293	△99	△39	△138

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

第2四半期会計期間において、「百貨店業」セグメントで減損損失1,129百万円を計上しております。

「参考資料」 個別決算関係

(1) 個別決算の概要

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間	
	金額	前年同期比
		%
売上高	183,218	1.8
営業損失(△)	△334	-
経常損失(△)	△525	-
四半期純損失(△)	△696	-

(2) 店別売上高

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間	
	金額	前年同期比
		%
あべのハルカス近鉄本店 (Hoop等を含む)	64,555	8.7
上本町店	19,261	△1.1
東大坂店	2,719	△1.1
奈良店	19,173	△0.6
橿原店	14,004	△2.5
生駒店	7,421	△1.9
和歌山店	16,684	△1.4
桃山店	5,828	△4.8
草津店	8,895	1.2
四日市店	16,678	△0.6
名古屋店	7,997	△5.5
合計	183,218	1.8

(注) 阿倍野店は、平成25年6月13日より「あべのハルカス近鉄本店」に店舗名を変更しております。

(3) 商品別売上高

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間		
	金額	前年同期比	
		%	
衣料品	紳士服・洋品	7,534	2.4
	婦人服・洋品	39,366	△1.1
	子供服	3,815	2.3
	その他衣料品	6,260	0.6
	計	56,977	△0.2
身回品	16,840	3.4	
家庭用品	家具	2,422	4.4
	家庭電器	264	△11.7
	その他家庭用品	4,960	1.6
	計	7,647	1.9
食料品	61,038	1.7	
食堂喫茶	4,962	△21.4	
雑貨	雑貨	20,802	6.3
	薬品化粧品	7,976	5.8
	計	28,778	6.1
サービス	944	△7.1	
その他	6,027	32.8	
合計	183,218	1.8	